



2011

Kashin Disclosure

かしん ディスクロージャー

鹿児島信用金庫



ごあいさつ

皆様には、平素より鹿児島信用金庫をご愛顧、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。日頃のご愛顧とご支援を心から感謝申し上げます。

また、今般の東日本大震災にて亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、関係の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復興を祈る次第であります。

ここに、当金庫第89期業務概況と決算についてご報告するとともに、当金庫に対するご理解を深めていただき、今後一層のご愛顧を願って、ディスクロージャー誌「2011 かしんディスクロージャー」を作成いたしました。ご高覧の上、当金庫の経営内容についてご理解いただければ幸いです。

さて、平成22年度は、デフレ状態が長期化する中、急速な円高の進行や株価の下落などにより、景気の落ち込みが懸念されたものの、政府による緊急対策や日銀による追加金融緩和策などの効果もあって、ひとところに比べれば落ち着きを取り戻し、景気は足踏み状態となりました。

しかしながら、3月に発生した東日本大震災は福島第一原発事故と相まって、国内全体に及ぼす影響も長期化が予想され、極めて深刻な状況にあります。

私どもの地元鹿児島県においては、昨年隣県宮崎県で発生した口蹄疫や今年初めから噴火活動が活発になった新燃岳噴火、前述の東日本大震災等の影響を少なからずとも受けていることは事実ですが、永年鹿児島県民が待ち望んできた九州新幹線全線開業が3月12日に実現いたしましたことは、大変喜ばしいことと感じております。

現在は、県を挙げて官民一体となり新幹線全線開業効果を確実なものとするために、「増やす」、「広げる」、「活かす」という3つの視点および「観光・交通」、「産業」、「まちづくり・イベント」という3つの分野において重点的に新幹線効果活用プランが始動している状況であります。

迎える平成23年度は、東日本大震災の影響等はあるものの地域経済の持ち直しの動きが続くことが予想され、更に、新幹線の全線開業効果を県内各地域に持続的に波及させ、鹿児島県全域の活性化につなげていくことが期待されております。

このような環境の中、当金庫は、今まで以上に地域経済の活性化につながる事業活動や取引先の実情に応じたきめ細かな対応に努め、中小企業金融の円滑化に引き続き全力で取り組むとともに、経営の健全性を維持しつつ、収益性を高めていくことに積極的に取り組んでまいります。

また、平成23年度は3ヶ年計画の最終年度となるとともに、平成24年10月に迎えます金庫創立90周年に向けて、皆様方への今までの感謝の気持ちを込めて、各種事業を推進してまいります。「はつらつ未来、はつらつ笑顔」を合言葉に、地元企業や個人のお客様に満足していただける金融機関として役職員一同全力を尽くしてまいります。

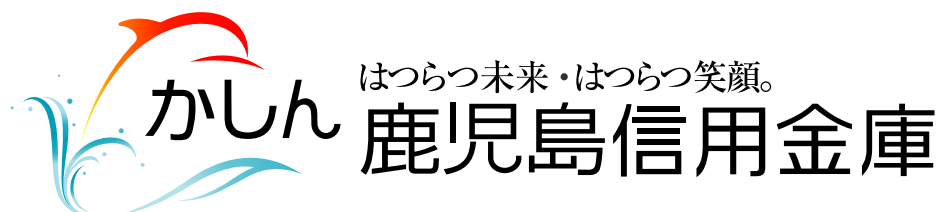
皆様におかれましては、何卒、一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成23年7月

理事長 後藤 孝行



●コーポレートマーク



CONTENTS

ごあいさつ	1
当金庫の概要	2
役員・組織図	3
信用金庫のしくみについて	5
22年度の事業概況	9
鹿児島信用金庫と地域社会	11
お取引先・地域とのつながりについて	13
内部統制システム	19
コンプライアンス	21
リスク管理	23
金融円滑化への対応	25
苦情処理・紛争解決	26
業務内容・サービス	29
店舗一覧	33
信金中央金庫のご案内	36
主要事業内容・沿革	37
資料編	38

当金庫の概要

本店所在地／鹿児島市名山町1-23

創立／大正11年10月1日

会員数／44,011人

出資金／38億58百万円

預金／2,816億円

貸出金／1,920億円

店舗数／44ヶ店(代理店含む)

常勤役職員数／490人

(平成23年3月31日現在)

役員

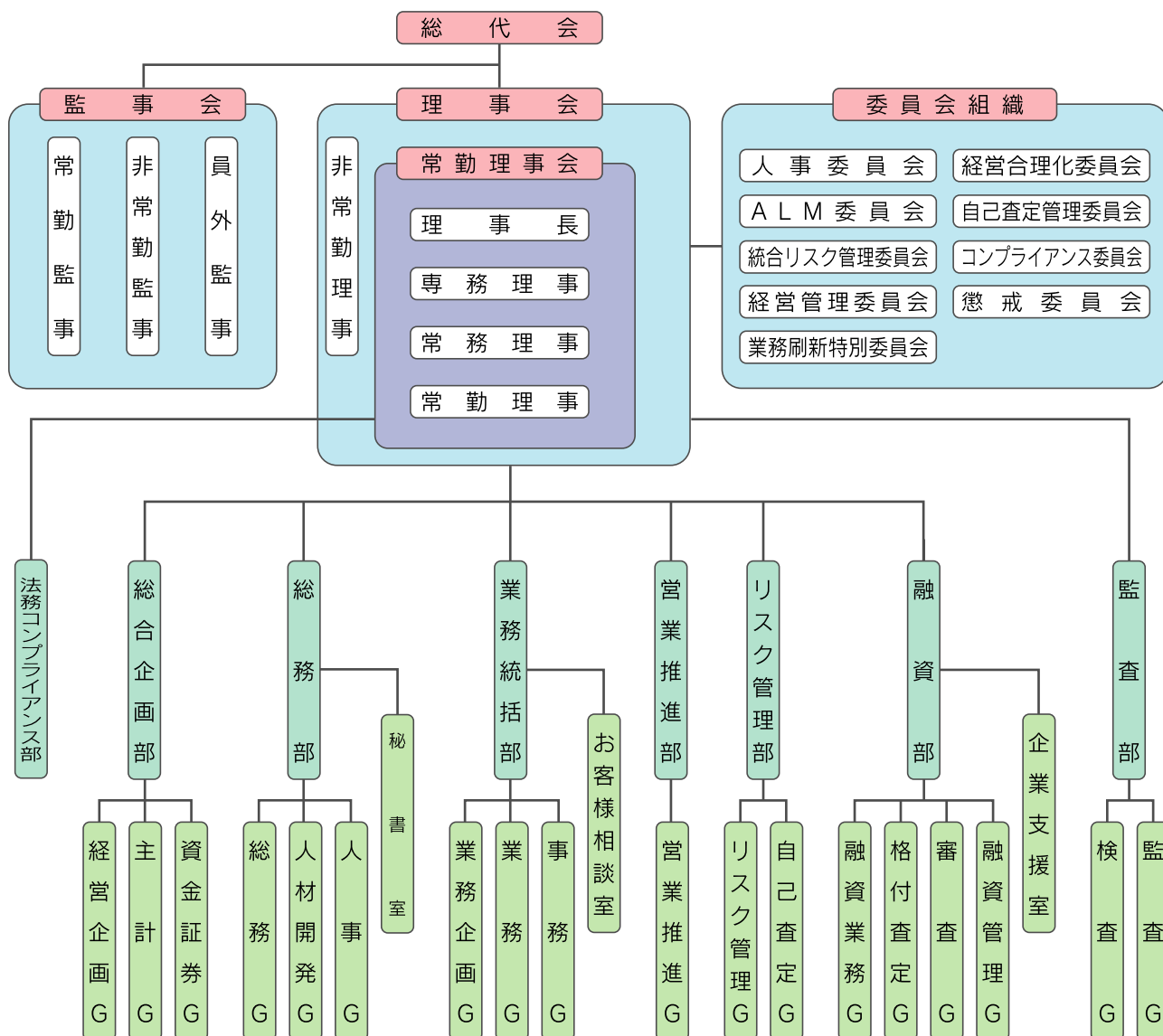
(平成23年6月24日現在)

■理事長 後藤 孝行	■常勤理事(監査部長) 山神 盛	■理事(相談役) 岩男 秀彦	■常勤監事 北 蘭 幸一
■専務理事 中 俣 義公	■常勤理事(法務コンプライアンス部長) 中 並 聖博	■理 事 近 藤 健	■監 事 小 正 芳史
■常務理事 中 村 和人	■常勤理事(融資部長) 原 蘭 勉	■理 事 菅 井 憲郎	■監 事 迫 貞義
■常務理事 坂 元 次男	■常勤理事(業務統括部長) 田 實 武人		

※監事 迫 貞義は、信用金庫法第32条第5項で定める員外監事であります。

組織図

(平成23年2月10日現在)



経営理念

中小企業の健全な発展と地域社会の繁栄のため地域金融機関として密接な関係づくりに努めるとともに、経営活動を最大限に効率化し、いかなる環境変化にも耐え得る経営体質をつくりあげ、お客様の総合的パートナーとして、また地域文化の発展に役立つ金融機関として皆様とともに成長・発展を目指します。

基本方針

- 我々は地域経済の伸展に寄与する。
- 我々は自己の職責を誠実に果たす。
- 我々は中小企業者へ奉仕する。
- 我々はお互いの資質向上に努める。
- 我々は金庫の健全経営に協力する。

90周年事業について

この街と歩み続けて89年。

鹿児島信用金庫は平成24年10月に創立90周年を迎えます。

これまでの90年の歩みを振り返るとともに、お客様、会員、地域社会、職員先輩方への「感謝」と、これからの100周年への「飛躍」を目指し、90周年事業を展開してまいります。

鹿児島信用金庫はこれからも、お客様の総合的パートナーとして、また地域社会の発展に役立つ金融機関として皆様とともに成長・発展を目指します。

90周年事業期間

平成23年4月～平成25年3月

90周年シンボルマーク



90周年キャッチフレーズ

「はつらつ未来・はつらつ笑顔」

信用金庫のしくみについて

信用金庫・銀行・信用組合の違い

同じ金融機関でも、経営理念の違いでそれぞれの組織のあり方が違います。銀行は株式会社であり、株主の利益が優先されます。一方、信用金庫は地域の方々が利用者・会員となって互いに地域の繁栄を図る、相互扶助を目的とした協同組織の金融機関で、主な取引先は中小企業や個人です。利益第一主義でなく、会員すなわち地域社会の利益が優先されます。さらに、事業地域は一定の地域に限定されており、地域で集めた資金は全てその地域の発展に活かされる点も銀行と大きく異なります。信用組合は、信用金庫と同じ協同組織の金融機関ですが、根拠法や会員（組合員）資格が異なります。預金の受け入れについても、信用組合は原則として組合員が対象であるのに対し、信用金庫は制限がないなど業務の範囲も異なります。

	信用金庫	銀行	信用組合
経営形態	【協同組織】 会員一人一票による議決権で会員の総意に基づく民主的運営を行う。運営上、会員の代表による総代会を設け総会の議決としている。	【株式組織】 株主の利益を強く反映し、利益追求の経営政策がとられる。経営の最高意思決定機関は株主総会となる。	【協同組織】 組合員一人一票による議決権で組合員の総意に基づく運営をしている。
業務範囲	預金・融資・為替とこれに関する付随業務全般を取り扱う。	預金・融資・為替とこれに関する付随業務全般を取り扱う。	原則組合員に限定した預金・融資・為替とこれに関する付随業務の取り扱いに限定される。
営業地域 取引対象	定められた地域を営業基盤に中小企業と地域住民を取引対象としている。	広域を営業基盤に不特定多数を取引対象としている。	定められた営業区域内で取引対象は原則組合員だけとしている。

信用金庫には次のような取引制限があります

営業地域

信用金庫は地域から生まれた金融機関ですから、一定の限られた地域内で事業を行っています。地域で集めたお金はすべてその地域に還元されます。信用金庫が、地域密着型金融機関といわれるのは、このような制度の特質によるところが大きいと言えるでしょう。

営業形態

信用金庫は、公共性を兼ね備えた会員制度による協同組織の金融機関です。一定地域内の中小企業や住民の方々を会員としています。また、ご融資は会員の方々を原則としていますが、会員以外の方々へのご融資（700万円を限度として）も認められております。預金についての制限は特にありませんので、会員以外の方々からも広くお預かりいたしております。

会員資格

信用金庫の事業地域にお住まいの方・お勤めの方・事業所をお持ちの方及びその役員の方なら、会員になっていただくことができます。ただし、信用金庫は中小企業のための金融機関ですので、事業者の場合は、従業員が300人以下か、資本金が9億円以下の方が会員になることができます。

総代会制度について

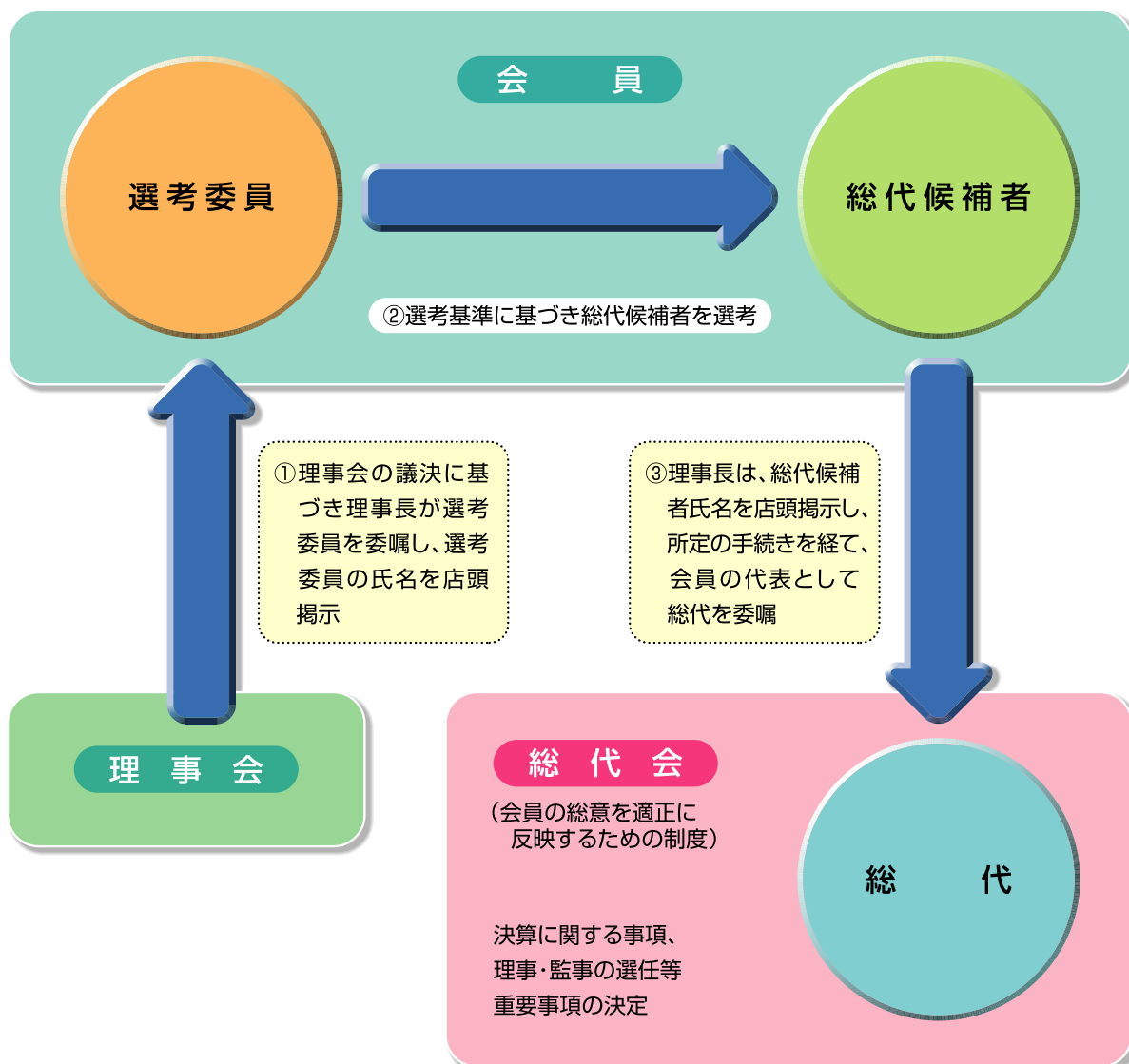
1. 総代会とはどういうものなのでしょう

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人一人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です



信用金庫のしくみについて

2. 総代とその選任方法(当金庫 定款24条～30条 及び 総代会選任規程)

1 総代の任期・定数

- ・ 総代の任期は3年です。
- ・ 総代の定数は、150人以上180人以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。

平成23年3月31日現在

選任区域	会 員 数			主 な 営 業 区 域
	法 人	個 人	合 計	
1 区	3,937	16,885	20,822	鹿児島市内
2 区	490	3,268	3,758	加治木支店・蒲生支店・始良支店
3 区	377	2,013	2,390	鹿屋支店・寿支店・志布志支店
4 区	542	2,436	2,978	国分支店・隼人支店
5 区	204	1,198	1,402	指宿支店
6 区	964	4,683	5,647	串木野支店・湯之元支店・伊集院支店・高尾野支店 市来出張所・出水支店・川内支店・阿久根支店
7 区	180	1,205	1,385	大口支店
8 区	237	1,692	1,929	栗野支店・牧園支店
9 区	374	2,135	2,509	枕崎支店・加世田支店・知覧支店
10 区	166	1,025	1,191	宮之城支店
合 計	7,471	36,540	44,011	

2 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選考は、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

3 総代の選考基準

- ① 資格要件
当金庫の会員であること
- ② 適格要件
 - ・ 総代として相応しい見識を有していること
 - ・ 良識をもって正しい判断ができる人であること
 - ・ 地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること
 - ・ 地域での居住年数が長く、人縁関係が深い方
 - ・ 行動力があり、積極的な方
 - ・ 人格、見識に秀れ、当金庫の発展に寄与できる方
 - ・ 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方

第89期通常総代会

第89期通常総代会が、6月24日(金)「かしんアイホールビル」6階ホール(鹿児島信用金庫高見馬場支店)において開催されました。

総総代数157名中出席総代数148名のもと以下の議題が附議され、賛成多数で可決されましたことをご報告いたします。

報告第1号 業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

議案第1号 剰余金処分案承認の件

議案第2号 会員除名に関する件

議案第3号 理事選任件の件

議案第4号 退任理事に対し退職慰労金贈呈の件



22年度の事業概況

金融経済環境

平成22年度は、デフレ状態が長期化する中、急速な円高の進行や株価の下落などにより、景気の落ち込みが懸念されたものの、政府による緊急対策や日銀による追加金融緩和策などの効果もあって、ひとところに比べれば落ち着きを取り戻し、景気は足踏み状態となりました。

しかし、3月に発生した東日本大震災は、国内全体に及ぼす影響も長期化が予想され、極めて深刻な状況にあります。県内景況についても、新燃岳噴火や大震災等の影響から観光関連や小売業等も低調に推移するなど全体として厳しい状況が続いています。

事業方針

平成22年度は、3ヶ年計画(平成21年4月1日～24年3月31日)の2年目として、「コンプライアンス態勢の更なる充実」「収益性の改善」「中小企業金融の円滑化」を金庫全体の事業方針として事業を推進しました。

業績

預金

当期末における預金は、定期性預金が増加したことなどから前期末に比べ36億33百万円増加し、2,816億82百万円となりました。

貸出金

当期末における貸出金残高は、緊急経済対策を踏まえた資金繰り支援や個人向けローンを中心に増強を図り、前期末に比べ19億58百万円増加し、1,920億46百万円となりました。

損益

収益面では、業務収益の増加及び預金利回りの低下による業務費用の縮減などにより、業務純益は16億63百万円、経常利益は4億18百万円、当期純利益は3億77百万円となりました。

当金庫が対処すべき課題

迎える平成23年度は、人口減少や事業所数の減少、雇用の縮小など地域経済の厳しさが続く中で、県内は3月の九州新幹線全線開業による開業効果が期待される一方で、都市間競争もさらなる激化が予想されています。

このような環境の中、当金庫は、取引先の実情に応じたきめ細かな対応に努め、中小企業金融の円滑化に引き続き全力で取り組むとともに、経営の健全性を維持しつつ、収益性を高めていくことに積極的に取り組んでまいります。内部統制については、継続的に内部統制システムの整備を進め、その実効性を確保するため「内部統制基本方針」を定めています。本方針では、理事会に委任することなく理事会が決定しなければならない重要な業務執行について、整備すべき態勢及び事項ごとに明らかにするとともに、あわせてさらに強固な態勢を築くため「コンプライアンス部門」「リスク管理部門」及び「内部監査部門」並びに「監事」が担う役割等について定めており、当該基本方針の実効性の確保に一層努めてまいります。

また、平成23年度は21年4月からスタートした新3ヶ年計画の最終年度として、「はつらつ未来、はつらつ笑顔」を合言葉に、地元企業や個人のお客様に満足していただける金融機関として役職員一同全力を尽くしてまいります。

主な経営指標の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
経常収益 (千円)	7,401,014	7,580,954	7,217,952	7,135,265	7,397,982
経常利益 (千円)	233,676	66,833	△1,665,982	179,037	418,589
当期純利益 (千円)	508,800	177,507	△1,509,585	361,823	377,786
出資総額 (百万円)	3,951	3,944	3,934	3,919	3,858
出資総口数 (千口)	7,903	7,888	7,869	7,839	7,716
純資産額 (百万円)	12,804	12,611	10,669	11,625	11,613
総資産額 (百万円)	300,184	300,208	292,183	295,743	298,875
預金積金残高 (百万円)	279,326	280,533	274,472	278,049	281,682
貸出金残高 (百万円)	192,313	186,523	187,926	190,087	192,046
有価証券残高 (百万円)	50,184	50,996	46,820	48,535	48,982
単体自己資本比率 (%)	7.54	7.77	7.27	7.29	7.40
出資に対する配当金 (出資一口当たり)	79 (10円)	78 (10円)	78 (10円)	78 (10円)	76 (10円)

(注)「単体自己資本比率」は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適切かどうか判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しています。

■職 員 数

	19年3月末	20年3月末	21年3月末	22年3月末	23年3月末
職員数(人)	494	468	480	496	480
(うち男子)	326	314	316	326	303
(うち女子)	168	154	164	170	177
平均年齢(歳/月)	37歳3ヶ月	37歳6ヶ月	37歳6ヶ月	37歳5ヶ月	35歳9ヶ月
平均勤続年数(年/月)	15年5ヶ月	15年8ヶ月	15年8ヶ月	14年8ヶ月	13年4ヶ月



明るい豊かな地域づくりのために

※計数は平成23年3月末現在

お客様の預金について

お客様からお預かりした大切な預金は、みなさまから信頼をいただいている証であります。お客様の大切な財産の運用を安全に、確実に、気軽にご利用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択いただけますよう各種預金を取り揃えております。

預金積金残高 …………… 281,682百万円

- 主な商品のご案内……29ページ
- 残高等の計数情報……46ページ

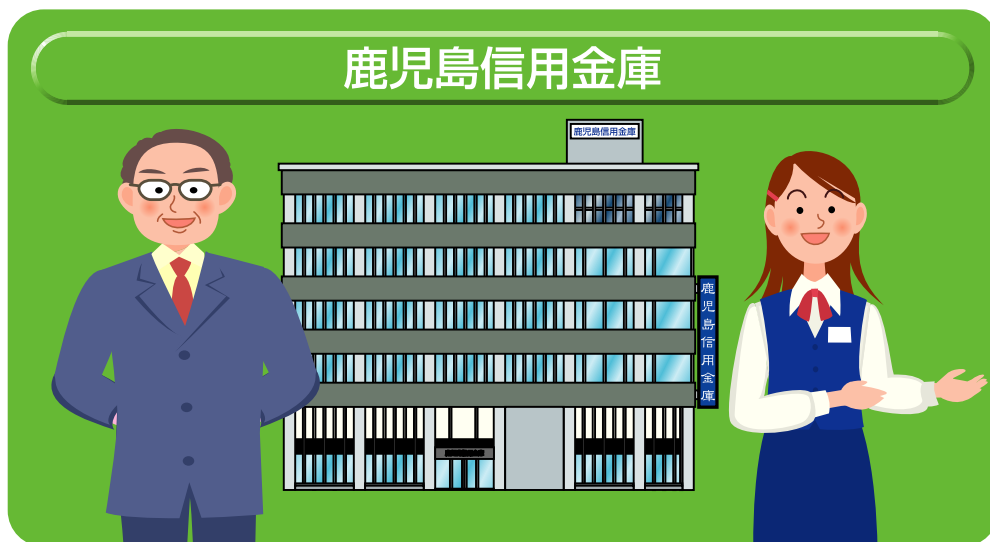
地域のお客様へのご融資について

お客様からお預りいただく預金積金につきましては、お客様の幅広い資金ニーズにお応えし、地元中小企業の健全な発展や豊かな暮らしのお手伝いをすることを使命と考え、円滑な資金の供給を行う形で、お客様や地域社会への還元を行っております。鹿児島県内に所在する事業者のお客様には、設備資金として49,171百万円、運転資金として93,485百万円のご融資をご利用いただいております。また、個人のお客様には住宅資金や消費資金として44,835百万円を、私たちが事業を営んでいる地域の各地方公共団体などにも4,553百万円のご融資をご利用いただいております。

貸出金残高…………… 192,046百万円

預金積金に占める貸出金の割合…………… 68%

- 主な商品のご案内……30ページ
- 残高等の計数情報……47～50ページ



**ご 融 資
支援サービス**

お取引先とのつながりについて

会社や商店経営者の皆様が会員となり、異業種間の交流の場として鹿児島信用金庫が事務局を担います。

【かしんハッピー会】

次世代を担う若手経営者の会で、鹿児島の経済活性化を目的として勉強会や研修会を実施しています。

【KYC（鹿児島信用金庫青年クラブ）】

地域とのつながりを強化すること（人材育成構想）を立ち上げました。

1 かしん「経営の杜」

- ①かしん経営大学
- ②かしんトップマネジメント大学
- ③かしん経営塾（ビタミン講座）

4 かしん「スポーツの杜」

- ①かしん杯少年サッカー大会
- ②各種スポーツ主催

—鹿児島信用金庫と地域社会—

地域の中小企業へのご支援について

当金庫では、地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組みます。

また、地域経済活性化や業績向上に苦慮しているお客様に親身になって相談し、業績、財務内容について一歩踏み込んだ分析を行い、打開のための改善策、経営改善計画書へのアドバイスをするなど、金銭面だけではなく、生きた支援を心掛けております。

中小企業等向け貸出金残高・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 180,140百万円

中小企業向け貸出金の貸出金に占める割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93.8%



地域とのつながりについて

を目的として、鹿児島信用金庫 地域貢献活動の総称名として「**かしの杜**」（かしん総合

2 かしん「教育の杜」

- ①かしん「こども信用金庫」教室
- ②硬筆コンクール
- ③かしんアイホールセミナー

3 かしん「音楽の杜」

- ①チャリティ演奏会
- ②各種ミニコンサート

5 かしん「緑の杜」

- ①植樹による「かしの森」創設
- ②各種エコ活動

6 その他

- ①各地域での清掃活動
- ②献血活動



お取引先・地域とのつながりについて

かしん「経営の杜」

かしん経営大学

当金庫では、「経営戦略や企業発展を目指すための勉強をしたい」というお客様、特に若手の経営者の皆様方の声にお応えするために、期間1年間で集中して効果的に学べるスクール形式の「かしん経営大学」を平成8年から開校しております。

設立目的

- ① 21世紀を目指した経営者としての人間形成をなしていく
- ② 真のリーダーシップを学び企業経営に役立てていく
- ③ 異業種の交流を通して情報集団として会員の資質向上を図る
- ④ 企業の発展と地域社会の繁栄に貢献する
- ⑤ 企業人としての発展を目指し鹿児島信用金庫と共に前進していく

特 色

☆地元中小企業の若手の経営幹部および事業継承者の皆さまを対象として、21世紀を生き抜く経営戦略や一層の企業発展を目指すための知識・手法を学びます。

☆経営に関する諸課題をテーマに研究し、実践するカリキュラムとし、次世代を担う皆さまにトップとして必要な経営能力を最新の情報とともに体系的に身につけていただくお手伝いをいたします。

☆少人数にて運営いたしますので、講師との交流、参加者同士での交流が図られ、業種を超えた幅広い人脈づくりに役立ちます。

☆修了者には修了証書を授与し、成績優秀者は表彰いたします。

☆運営事務局は全て鹿児島信用金庫が担当いたします。

- ・毎年4月開講
- ・毎月1回講義
- ・年間12回講義予定(1年間)
- ・定員／50名
- ・会費／別途会費が必要となります。



平成23年度第15期「かしん経営大学」カリキュラム内容

第1回 ・中小企業 マーケティング論
ー地方の中小企業成長戦略ー

第2回 ・地域経済の現状と課題
ー最近の金融情勢についてー

第3回 ・世紀型創造経営論
ー管理者の役割と必要能力ー

第4回 ・市場縮小時代の事業戦略Ⅰ
ー勝てる市場を選べー

第5回 ・市場縮小時代の事業戦略Ⅱ
ー情報システムと組織営業ー

第6回 ・市場縮小時代の事業戦略Ⅲ
ー独創性を発揮せよー

第7回 ・新事業開発とビジネスモデル
ー地方を元気にする新事業ー

第8回 ・事業計画の作成Ⅰ
ー事業アイデアの創出ー

第9回 ・先輩の経営に学ぶⅠ
・事業計画の作成Ⅱ

第10回 ・先輩の経営に学ぶⅡ
・事業計画の作成Ⅲ

第11回 ・先輩の経営に学ぶⅢ
・プレゼンテーション

第12回 ・卒業式、成果発表
卒業証書授与

かしん経営大学ビジネスマッチングプラザ

かしん経営大学ビジネスマッチングプラザはかしん経営大学生を中心として、主旨に賛同される地域企業の取引拡大やビジネスパートナー探し・新規事業開発をお手伝いするプロジェクトです。



かしんトップマネージメント大学

当金庫では、かねてより地域密着型金融の取り組みを積極的に推進しているところですが、お取引先法人企業経営者の人材育成の一助として「かしんトップマネージメント大学」を昨年から開校しております。

目的および特色

- ☆鹿児島信用金庫のお取引先が本講座を受講し、受講内容を経営に取り込み企業の業績を向上させるとともに鹿児島県経済の浮揚を図る。
- ☆税理士や中小企業診断士の講師が専門的に、また分かりやすく講義いたします。
- ☆事務局は鹿児島信用金庫が担当いたします。

実施要項

- ☆受講資格／鹿児島信用金庫とお取引のある法人企業の経営者
- ☆開催期間／平成23年6月 開校式および第一講義
平成23年6月～平成23年11月(6回)
- ◇研修会 毎月1回開催(第二水曜日) 各回3時間
講師：税理士・中小企業診断士・能力開発コーチ
- ☆定員／80名
- ☆受講料／無料(※特別企画等の開催につきましては別途参加者負担をいただく場合があります。)
- ☆研修会会場／鹿児島信用金庫研修センター(鹿児島市紫原4丁目11番2号)



平成23年度「かしんトップマネージメント大学」カリキュラム内容

- | | |
|--|---|
| <p>第1回 ・経営者で決まる!事業の繁栄と倒産の分岐点
・経営者の仕事とは?
・金融機関との上手なつきあい方</p> <p>第2回 ・経営者の財務 その1(総論)
・経営者の財務 その2(B/S編)
・経営者の財務 その3(P/L編)</p> <p>第3回 ・経営者の財務 その4
(資金繰りとキャッシュフロー編)
・経営者の財務 その5(経営分析編)</p> | <p>第4回 ・会社の強み・弱みの分析と経営計画への活かし方
・損益分岐点の考え方と経営計画への活かし方</p> <p>第5回 ・債権(売掛金など)の管理・回収や時効について
・人を上手に動かす力(コーチング力)をつける</p> <p>第6回 ・経営課題の抽出と解決策の検討
その1(収益改善の着眼点)
・経営課題の抽出と解決策の検討
その2(財務改善の着眼点)
・課題解決のための行動計画と利益計画</p> |
|--|---|

かしん「教育の杜」

かしん「こども信用金庫」教室

当金庫はかねてより地域密着型金融の取り組みを積極的に推進してまいりましたが、この度、金庫創立90周年事業の一環として、また社会貢献活動の人材育成構想のひとつとして、かしん「こども信用金庫」教室を開催いたします。

- 日 時：平成23年8月4日(木)
9:30～12:30
- 場 所：鹿児島信用金庫 高見馬場支店
(かしんアイホールビル6階)
鹿児島市西千石町17番6号
TEL099-226-2020
- 対 象：小学生(4年～6年生)と保護者の方
- 定 員：30組程度(先着順)
- 後 援：鹿児島県金融広報委員会

学習内容

- お金について学ぶセミナーや体験学習
- 金融広報アドバイザーによるセミナー
 - ◆ものやお金の大切さ、価値について
 - ◆お金の使い方について
- 体験学習
 - ◆「お金」の数え方
 - ◆窓口の機器に触れてみよう
 - ◆窓口見学



お取引先・地域とのつながりについて

かしん「音楽の杜」

チャリティ演奏会

昭和10年創部以来、70年余に渡り継続して社会貢献活動(自治体が企画するイベント等への協力参加や社会福祉施設慰問等)を中心に活動をしております。平成9年には全国信用金庫協会で創設された「信用金庫社会貢献賞」を受賞しました。毎年、秋にはチャリティ演奏会を開催し、集まったチャリティ資金を社会福祉に役立てていただいています。



かしん「スポーツの杜」

第5回鹿児島信用金庫杯少年サッカー大会開催

平成23年3月12・13日に吹上浜海浜公園グラウンドにて県内40チーム延べ1,148人の選手が参加して「第5回鹿児島信用金庫杯少年サッカー大会」が開催されました。

主催は西紫原・錦江台・和田少年サッカー育成連絡協議会、当金庫は地域貢献活動の一環として協賛いたしました。



第5回大会

優勝 皇徳寺サッカースポーツ少年団
準優勝 明和サッカースポーツ少年団

お取引先とのつながり

かしんハッピー会 平成23年5月末現在 会員数 1,371名

当金庫では、早くから会員の皆さまの組織づくりにも力を入れております。昭和38年有志22名からスタートした「かしんハッピー会」は会員の資質の向上を図る場として、異業種交流の場として、会員相互間の親睦と連携を深める場として、お客様のビジネスのお手伝いに少しでもお役に立てばとの思いから活動を行っております。

主な活動内容

- 各界講師・金庫役員等による講演会
- 会員相互間の情報交換会や懇談会
- 経営幹部のための諸研修会の開催
- 経営情報誌の配布
- ゴルフコンペ等の親睦会
- その他各单位ハッピー会毎の企画による会合等



KYC (鹿児島信用金庫青年クラブ)

次世代を担う若手経営者が、これから学び且つ遊ぶべき道をお互いの連帯の中で求め鹿児島に寄与することをスローガンに、昭和49年に発足した異業種交流会です。

会員の資格も厳しく、会員の年齢は原則として50歳未満をもって構成されています。

主な活動内容としては、例会、ボランティア活動、講演会、視察旅行、宿泊交流会等を自主的に計画し活動を行っています。

アイホールビル(鹿児島信用金庫高見馬場支店)オープン

90周年事業の一環として「かしんアイホールビル(鹿児島信用金庫高見馬場支店)所在地:鹿児島市西千石町17-6」を建設してまいりましたが、平成23年5月23日(月)に完成・開店となりました。



アイホールフロアご案内

- 6F かしんアイホール
(講演会・ミニコンサートなどに使用)
- 5F 空中庭園
- 4F かしんアイサロン・
多目的室(研修・会議等に使用)
- 3F かしんアイギャラリー
(展示会場として使用)
- 2F かしんアイプラザ
(鹿児島信用金庫営業本部)
- 1F 鹿児島信用金庫 高見馬場支店

環境配慮

- ・LED照明の採用
- ・Low-E複層ガラスの使用(遮熱・断熱ガラス)
- ・空中庭園(緑化)
- ・日光遮蔽ルーバーの使用

福祉配慮

- ・車椅子対応WC
- ・視覚障害者対応用インターホン
- ・床点字ブロック

高見馬場支店の営業時間

窓口営業時間 9:00～15:00
自動機営業時間 8:45～19:00(平日)
9:00～17:00(土日祝日)
駐車場台数8台(コインパーキング方式)

「アイホールビル」は、「都心の緑」を意識した空中庭園や環境に配慮したエコ店舗で、各種研修会や展示会の開催が可能なギャラリー・サロン・ホールを備え、会員の皆さまの「コミュニティスペース」としてご利用いただけます。

「アイホールビル」の名称は、ビルの外観デザインが「i」の形にみえることや、「地域への情報(i)んformation)」発信の拠点を目指し、地域の方々との「出**会い**」と「ふれ**あい**」を大切にして、皆さまの幸せに願いをこめた「**愛**」を象徴したものです。



2011 Kashin Disclosure

お取引先・地域とのつながりについて

栗野支店新店舗オープン

平成22年10月25日に旧栗野町中心市街地の区画整理に伴い、栗野支店を新築開店いたしました。太陽光発電およびLED照明を採用し環境に配慮した店舗となっております。

窓口営業時間 平日9:00～15:00

自動機営業時間 平日8:45～18:00

駐車台数10台。



各種商談会への出展支援

鹿児島県の農業振興および九州新幹線全線開業による商圈拡大による販路拡大を目的に各種商談会へ出展支援を行っています。

【出展商談会】・南の逸品商談会

・ジェイアール九州商事株式会社商談会

・かごしま食&アグリマッチングフェア2011

・南の逸品発掘フェア in Osaka

・九州新幹線全線開業記念商談会



地域行事への参加

地域社会の一員として、支店単位で行う清掃活動等や、地域での行事等に積極的に参加しています。このような活動が評価されて、平成7年には全国ボランティアフェスティバルにおいて厚生大臣賞を受賞いたしました。



献血運動

毎年6月15日は「信用金庫の日」となっており、職員・お客様のご協力をいただいて「献血運動」を実施しております。



優績店舗および個人優績者

以下の店舗および個人が、平成22年度優績店舗、個人優績者として表彰されました。

Aブロック

優勝 湯之元支店
2位 谷山支店
3位 指宿支店

Bブロック

優勝 脇田支店
2位 田上支店

役席部門

Aブロック

1位 梅木 大介
2位 神宮司 一弘

Bブロック

1位 三堂 哲也
2位 西 圭吾

Cブロック

1位 七村 輝一
2位 赤崎 亮

営業部門

Aブロック

1位 里園 大輔
2位 池田 一郎
3位 古別府 渉
4位 下野 和仁
5位 山下 陽祐

Bブロック

1位 草留 高節
2位 木元 秀隆
3位 西別府 隆史
4位 取違 政隆
5位 柿木 祐助

Cブロック

1位 池野 智彦
2位 畦地 将桂
3位 山下 博文
4位 山野 悠樹
5位 山口 真明

お勧め商品

「会員様特典付き 定期預金」



〈かしん〉は、
おかげさまで90周年
iホールビル高見馬場支店
新装オープンを記念して
キャンペーンを実施中です。
募集総額100億円になり次第
終了させていただきます。

「節電対策エコローン」

ご家庭・職場の節電対策にどうぞご利用ください。



カードローン「きゃっする300」



申込み手続き簡単!多くのお客
様のニーズにお応えします。
・パート・アルバイトの方もOK!
・最高300万円まで。
・お使いみちはご自由です。(但し、
事業性資金及び借換は除きます。)
・平日は15:00までのお申込み
なら、うれしい原則即日回答です。

かしんフリーローン「モア」



お借換えもできる、お使いみち
が自由な商品です。
・専業主婦・パートの方もご利用
可能です。
・担保・連帯保証人は不要です。
・満20歳以上65歳以下の安定し
た収入が継続して得られる方
・最高300万円まで。

投資信託ラインナップ



当金庫では、お客様の資産形成
にお役に立てるよう、預金の他に
投資信託を取り扱っております。
投資信託は値動きのある有価証
券に投資しますので、元本が保証
されているものではありません。
投資信託をご購入の際は、その商
品内容について詳しく説明した「投
資信託説明書(交付目論見書)」
等をよくご覧ください。

「きらめき新医療保険α」「アフラックの終身保険WAYS」



あなたやあなたの
大切な人を充実の保障
でしっかり支えます。
大切な将来のために、
かしこく備えて、ゆとり
ある未来を。

金融商品に関する勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、下記の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることとしております。

1. 当金庫は、お客様の資産運用目的、知識、経験および財産の状況に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
2. 金融商品の選択・ご購入は、お客様ご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客様に適正な判断をしていただくため、当該商品の重要事項について説明いたします。
3. 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様に対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修を通じて役職員の知識の向上に努めます。
4. 当金庫は、お客様にとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
5. 金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点がございましたら、窓口までお問い合わせください。